



臨床向けスタンダードタイプ

# グラビコーダ® GW-31

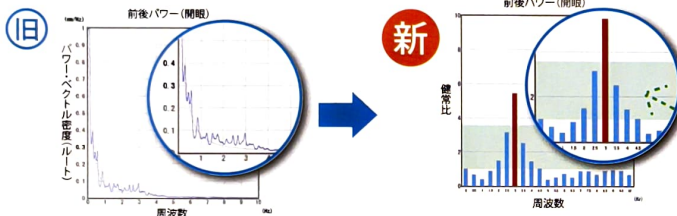
## めまい・ふらつき・平衡障害の評価・判定に

### ◎ 世界初 パワーベクトル分析により疾患の 特徴的な揺れをとらえます (特許)

独自技術のNormalized MEM解析法 (MEM健常比正規化解析) を使用し、姿勢制御反射障害の特徴的な揺れを視覚的に分かりやすく見ることができます。

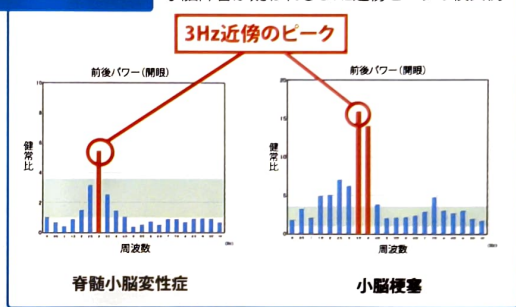
揺れの特徴を捉えることは  
できませんでした…

重心動揺検査ではみえない  
揺れの“特徴”をとらえます



### 小脳障害例

小脳障害が疑われる3 Hz近傍ピークの検出例



※ 健常範囲から外れるとグラフの色が変わります  
※ 薄緑色の範囲は健常範囲

### ◎ 世界初 健常・異常また迷路障害・脳障害をアニメ

### ◎ 独自の人工知能AI(ニューラルネット解析)により識別

ニューラルネットによる解析(参考)

健常	: 0.90
異常	: 0.10
迷路障害	: 0.06
別障害	: 0.04

### ◎ アニマ独自 学会で認められた健常値データを

### 搭載している重心動揺計はアニメだけです

全国16大学・1病院のご協力で2,200人(3~94歳)の重心動揺健常値データを収集。  
高い信頼性のデータをもとに患者様の検査結果を評価できます。

【参考文献】重心動揺検査における健常者データの集計 Equilibrium Res Suppl. 12 | 1~84, 1997

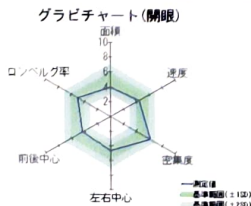


(ラックは別途でご用意ください。)

### ◎ わかりやすいグラビチャート方式で 健常値との比較・評価が可能

年齢・性別における日本人の健常値データと患者様の検査データを分かりやすくグラフ化しました。

【参考文献】時田篤(岐阜大学名誉教授 岐阜市民病院名誉院長):重心動揺検査-その実際と解釈-日本めまい平衡医学会(旧:日本神経科学会):supplement12:1997-10月



### ◎ ワイヤレス接続

ワイヤレス接続によって、わずらわしい配線が不要になりました。  
持ち運びもカンタンで、検査室、リハ室、病棟など活動の幅が広がります。

### ◎ タッチパネル方式で操作は簡単!

### ◎ ネットワークへのレポート出力可能

#### 診療報酬点数

標準検査	.....20点
重心動揺検査	.....250点
パワーベクトル分析	.....200点